

□処遇改善加算の取り組み

社会福祉法人ふじの里では、介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを取得しています。

□職場環境等要件の提示について

見える化要件に基づき、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に掲示致します。

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）	就業規則に資格認定試験及び講習を受ける場合等就業業務の免除取扱いを明記し、受験料や研修費等の補助を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。また、ユマニチュードケアを実践し、内部研修も開催している。
労働環境・処遇の改善	新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター（新人指導担当者）制度等導入	新人担当指導者が業務について丁寧に指導、アドバイスをし介護未経験者の方への支援策を行っている。
	雇用管理改善のための管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	夏季休暇等の特別休暇やリフレッシュ休暇の導入、有給休暇取得推進を積極的に行っている。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	特浴、リフト浴、電動ベッド（超低床ベッドを含む）を導入し、介護職員の腰痛対策を行っている。また、外部講師による腰痛予防体操も行っている。
	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備	育児休業制度の利用を推進、子連れ出勤制度を運用し、職員みんなが協力して子育てをサポートする環境を整えている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	危機管理委員会他、各種委員会の運営やマニュアルの作成を実施している。

	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	健康診断、ストレスチェックの実施、施設内禁煙、職員休憩室の確保を行っている。
その他	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	地域の行事に参加、職場体験等の受入れを行い児童や生徒、住民との交流を図っている。また、地元町内会との防災における相互協力、住民と職員の交流事業を行っている。
	非正規職員から正規職員への転換	登用制度取扱要綱、非正規職員から正規職員への転換を奨励している。